

QA表

項番	質問	質問日	質問者	回答	回答日	回答者	ステータス
1	P.32の90° 折り曲げモデルについて、9GHzで放射が発生したのは、今回の基板サイズの条件で、周波数とパターン長に関連があるのではないのでしょうか？	2020/9/18	電磁特性 若生	質問ありがとうございます。P32は、伝送線路の曲がり部(不連続部)からの放射をみているものです。周波数が上昇すると波長に対する相対的なサイズが大きくなるので放射は大きくなります。そのため、解析周波数帯において最も放射が大きいと考えられる9GHzの様子を紹介しました。S11特性を見る限り、特定の周波数で共振しているわけではないのでパターン長による共振ではないように思いますが、パターン長で共振するようになれば放射はさらに増加すると考えられます。	2020/9/30	東京工芸大学 越地	close
2	P.32の90° 折り曲げモデルについて、一般的には45° づつの曲げ配線にするが、その場合でも放射は発生するのでしょうか？	2020/9/18	電磁特性 若生	質問ありがとうございます。P32は、伝送線路の曲がり部(不連続部)からの放射をみているもので、90度が最も極端な例と考えて解析したモデルです。不連続の度合いは45度のほうが90度に比べて小さいので、45度の曲げにすれば放射は小さくなると思います。	2020/9/30	東京工芸大学 越地	close
3	P39ページについて、折り曲げモデルだと放射効率が上昇するとありますが、L字の角部分を滑らかにすると放射効率は変化するのでしょうか？ L字の角部分は放射効率の大きな要因ではないのでしょうか？	2020/9/18	電磁特性 若生	質問ありがとうございます。P39はマイクロストリップ線路のストリップ導体がグラウンドにあるスロット(スリット)をまたいだときに生じるスロット(スリット)からの放射を一例として紹介したものです。L字ではないですが、スロットの形状が変化すれば放射特性や放射効率も変化すると思います。	2020/9/30	東京工芸大学 越地	close